2012/11/01

会員各位

平成２４年１１月１日

協会だより239(11月号)

触媒資源化協会

＜トピックス＞

- 第２６回ＪＳＣＲＡ会が開催されます。
  日　時：１１月２１日（水）
  場　所：千葉ＣＣ梅郷ゴルフ場（千葉県野田市堤根１６７）
  参加者：１６名

一．協会よりのお知らせ
［実施済事項］　［予定事項］
二．経産省よりの連絡
三．第二一五回月例会（一泊研修会）を終えて
四．事務局より（十一月度の予定）
五．【雑学】おくのほそ道ツアー８－１
“

１．協会よりのお知らせ

[実施済事項]

① 協会だより－２３８（１０月号）をメール＆郵便で送信（１０／１）

② 第２１５回月例会（一泊研修会）の開催
　日　時：１０月１９日（金）～２０日（土）
　見学先：㈱エコリサイクル工場（大館市花岡町）
　　小坂鉱山事務所と康楽館（小坂町）
　宿泊先：龍門亭千葉旅館（鹿角市十和田大湯）

[予定事項]

① 第２１６回月例会幹事会（運営委員会と同じ場所です）
　日　時：１１月１５日（木）１４時３０分～１５時１５分
　場　所：堺化学工業㈱東京支店会議室
　出席者：担当運営委員（堺化学工業㈱、ミヤマ㈱）、

幹事会社（日興リカ㈱、双日㈱）
備　考：幹事会社は引続き運営委員会へ出席してください。

② 第４回運営委員会
日　時：１１月１５日（木）１５時３０分～１７時００分
場　所：堺化学工業㈱東京支店会議室
議　題：第２１５回月例会の反省点、第２１６回月例会の準備
出席者：運営委員、第２１５回幹事会社（DOWA メタルマイン㈱、小島化学薬品㈱）
第２１６回幹事会社（日興リカ㈱、双日㈱）

③ 第２６回 JSCRA 会
開催日：１１月２１日（水）
場　所：千葉カントリークラブ　梅郷ゴルフ場
幹事長：堺化学工業㈱殿、幹事：専務理事

２．経産省よりの連絡

- 10/15【経済産業省化学課：依頼】緊急地震速報訓練への参加要請について
- 10/30【周知依頼】（再エネ固定価格買取制度）平成２５年度減免申請の受付について

３．第２１５回月例会（一泊研修会）を終えて

暑く長かった夏が急に終わりを告げ、朝晩の寒さに秋を感じる季節となりました。去る 10 月 19 日から 20 日にかけて第 215 回月例会（一泊研修会）が開催されました。

今回は DOWA メタルマイン㈱様のご紹介により、秋田県大舘市花岡の㈱エコリサイクル工場、エコシステム秋田㈱工場及び小坂鉱山事務所への見学でした。

今回の集合場所となる盛岡駅を目指し、東北新幹線にて車窓より移り行く景色を見ながら北へ向かうにつれ次第に深まる秋を感じながら盛岡駅に定刻に到着。当日、何人かの人数変更が有りましたが 32 名の参加、座席表も用意された大型観光バスに乗り、車中で用意されたお弁当と綺麗な景色を見ながら一路、東北自動車道を見学場所である㈱エコリサイクル様へと向かいました。途中の県境では雨も降りましたが小阪 IC を下りる頃は青空が現れ、ほぼ定刻に到着した私たちは、先ず㈱エコリサイクル様の事務所に案内され、会社のスライド説明を受けました。

㈱エコリサイクルは、平成 13 年 4 月の「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイク法）」の施行を機に秋田県北部地域にある DOWA グループの鉱山・精錬関係の技術・人材等を活用して、使用済み家電製品やパソコン、ＯＡ機器等のリサイクルを推進し、地域の活性化及び環境にやさしい町づくりに寄与することを目的として、平成 11 年 7 月に同和鉱業の 100％子会社として設立され現在に至っているということでした。

主要設備は、受入保管庫 2,100 ㎡、手分解工場 934 ㎡、第二工場 622 ㎡、製品保管庫 1,370 ㎡の広さを持ち、更に竪型衝撃式破砕機（処理能力 96ｔ／日）・プラスチック専用破砕機（処理能力 12.8ｔ）及び磁選機・選別設備を保有し受け入れから選別まで一貫された管理工場と成っており、選別された使用済み家電製品やパソコン、ＯＡ機器等の処理は DOWA グループの精錬所、中間処理（焼成）施設で有価貴金属が回収される為、人手による解体処理を主体としたシンプルな工程から成っているとの解説が有りその後、受入保管設備から手分解設備、破砕・選別設備及びフロンガス処理と工程毎の説明を受けました。

手分解の工程では、冷蔵庫・エアコン・洗濯機・テレビ・ＯＡ機器等が一人 一台方式に

て、きめ細かい手分解処理を行なっており、有価物として回収した後の残渣を竪型衝撃式破砕機にて破砕し、更に磁力選別機にてアルミニウム・ステンレス・銅等の非鉄金属をそれぞれ回収します。破砕時に発生するフロンガスはパイプラインで結び隣接するエコシステム秋田㈱にて無害化焼成を行なっており、環境に配慮した素晴らしい工場と成っておりました。

大館市の㈱エコリサイク様を後にし、更に我々一行は次の見学場所となる小坂鉱山事務所及び康楽館へとバスを走らせると、明治を代表するルネッセンス風の天然秋田杉造りの木造３階建ての建物が目の前に現れて来ました。館内に入る前に、長年に渡り小坂鉱山事務所の案内をしていると思われる方に建物の説明を伺い、その後館内へと進み小坂鉱山の歴史について学ぶ事が出来ました。日本の産業革命が小坂の町から始まった事は、過言ではない事を実感し改めて小坂鉱山の偉大さに感動いたしました。

小坂鉱山事務所に隣接し、明治 43 年に小坂鉱山の厚生施設として誕生した日本最古の芝居小屋、康楽館の客席及び舞台裏等を見学させて頂き幾多の苦難を乗り越えて今でも現役で多くの役者を支え、使用されている事に重ねて感動しました。

今回、初めて㈱エコリサイク様及びエコシスム秋田㈱様の工場を見学させて頂き、改めて DOWA グループ様の偉大さを実感すると共に,地域内はもとより地域間、広域的な資源循環型社会に取り組んでいる姿勢に驚きました。 我々一人一人も家電製品を処理する場合、無料の廃品回収業者に依頼するのではなく、ルールに基づき処理をするように努めたいと思いました。今回の月例会は幹事長会社である DOWA メタルマン㈱様のご好意により見学出来ました事を心より感謝致します。

なお、両日とも台風一過の好天に恵まれ、小林専務理事を始め、触媒資源化協会会員の

2012/11/01

皆さまのおかげで、無事に研修を終える事が出来ました。幹事の一員として御礼申し上げます。

追記・・・見学後の疲れを癒してくれた大湯温泉「龍門亭・千葉旅館」前にて出発前のご一同。

記：小島化学薬品（株）　関山新治

４．　事務局より（１１月度の予定）

曜日	月	火	水	木	金	土
1週	10/29	10/30	10/31	1	2	3
	×	○	×	△	○	文化の日
2週	5	6	7	8	9	１０
	×	おくのほそ道ツアー⑪（出羽路）			○	×
3週	１２	１３	１４	１５	１６	１７
	×	○	×	第四回運営委	○	×
4週	１９	２０	２１	２２	２３	２４
	×	○	26JSCRA 会	×	○	×
5週	２６	２７	２８	２９	３０	12/1
	×	○	×	×	○	×

月山八合目より弥陀ヶ原の紅葉草原（10 月 11 日）

事務局延べ出勤予定：１０日（○；終日、△；半日、×は休日）。

５．【雑学】おくのほそ道８－１

久し振りにおくの細道ツアーに参加しました。暫く欠席している間に出羽路のコースとなり新幹線「つばさ１２７号」に乗車、山形駅に１１時前後に着きました。駅前には庄内交通のバスが既に我々を待っています。今回は大石田より湯殿山までの二泊三日の旅です。まずは大石田町次年子・蕎麦街道の蕎麦「平吉」で蕎麦定食をいただき腹ごしらえです。芭蕉さん達は尾花沢から立石寺（山寺）へ向かい、**～しずかさや岩にしみいる蝉の声～**と詠み、引き返すように大石田の高野一栄方に旅装をときました。大石田は最上川の水運で

栄えた町で当時藩の船役所がありましたが、鉄道開通と共に寂れてしまいました。現在観光用として堤防の上には船役所の土塀が再建されています。この船役所跡から程近くに高野一栄亭跡があり、歌仙碑が建立されています。芭蕉さんは大石田で３泊し、高野一栄、高桑川水、芭蕉、曾良の４人で四吟歌仙を巻きました。その発句が**～五月雨を集めてすずし最上川～**の句です。奥の細道本文では**すずし**が**早し**に変更されています。一栄は**～岸にほたるを繋ぐ舟杭～**とつないでいます。

【乗船寺】

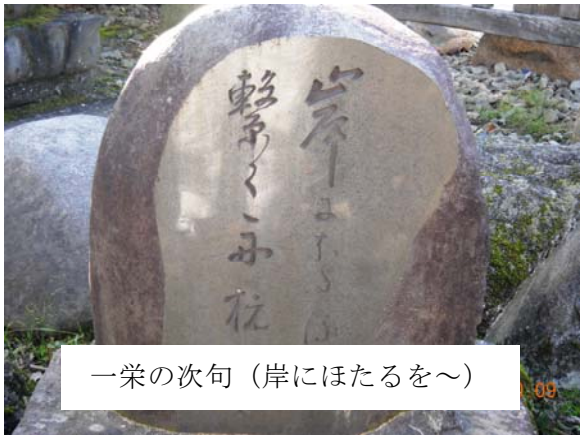
浄土宗大石山乗船寺には釈迦如来の涅槃像があります。本来山形まで運搬する予定でしたが最上川の激流で運べずに大石田に下ろしたといわれています。ここには四吟歌仙を巻いた高桑川水の墓、山形出身の斎藤茂吉の墓もあります。本堂裏手には茂吉の和歌碑と子規の句碑が建立されています。

左が子規の句碑で「**ずんずんと夏を流すや最上川**」と吟じ、右は茂吉の歌碑で「**最上川逆白波のたつまでにふぶくゆうべとなりにけるかも**」と詠んでいます。子規は芭蕉のおくの細道を辿って旅をしていますし、戦後茂吉は２年ほど大石田に住んでおりました。

【西行寺】

西行寺は一遍上人を宗祖とする時宗のお寺です。時宗の本山は神奈川県藤沢市にある清浄光寺（遊行寺）です。西行寺の仁王門は慶應３（１８６７）年の建立で極彩色の仁王様が立っていました。境内には歌仙を巻いた芭蕉の発句と一栄の次句の句碑があります。

芭蕉の発句（五月雨を～）



一栄の次句（岸にほたるを～）

【猿羽根峠】

北村山郡大石田と最上郡船形の間には猿羽根峠があり芭蕉さんはこの峠を越えて新庄へ向かいます。新庄では渋谷風流の世話になりました。現在の街道はトンネルであっという間に過ぎてしまいますが、旧街道は山道を辿らなければなりません。当時は大木の茂る険しい山道でありました。猿羽根峠頂上付近は舟形町の公園となっており、芭蕉の句碑と戸沢藩境石標、一里塚があります。頂上には猿羽根山地蔵堂（曹洞宗定泉寺）あり、そこより大石田毒沢の集落が眺望できます。

風の香も　南に近し　最上川　はせを

猿羽根峠より毒沢の集落を望む

また**風の香も～**の句は新庄市民プラザ前にも句碑があります。地蔵堂を参拝後、私たちはバスに揺られて、舟形の街を通り、新庄の町へと向かいます。新庄は戸沢氏八万石の城下町で、現在城跡は最上公園となっています。市街の南に「柳の清水」に新庄で世話になった渋谷風流亭で詠んだ氷室の句碑があります。「**水の奥　氷室尋ぬる柳哉**」の句は風流宅への挨拶句といわれています。

2012/11/01

水の奥　氷室尋ぬる　柳哉

商店街の一角・森金物店の前に渋谷風流亭跡の碑が建っています。道路を挟んで向かい側は渋谷盛信亭跡で隣は新庄信用金庫の本店です。

夕暮れも迫り、今日の宿は「ニューグランドホテル新庄」です。４人で夕食は新庄駅近くの魚料理・山葵家で酒盛りとなりました。翌日の行程はまた次号で紹介いたします。

【文責・専務理事】